

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ケアステーション魚沼 児童発達支援事業			
○保護者評価実施期間	年 月 日		～	年 月 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)	
○従業者評価実施期間	令和6年12月27日		～	令和7年2月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)	12
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月16日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	看護師、保育士、介護福祉士の他、PTが常勤している	・利用中にリハビリが受けられる ・PTの視点で職員にアドバイスできる	・勉強会を開き職員のスキルアップを図る
2	職員とご家族の関係が良好	・職員が明るく話しやすい雰囲気を作っている ・家族と話をする機会が多く母も安心して話をしてくれる	・話した内容をきちんと全職員に伝えしっかりと共有していく ・家族が職員になんでも話しやすい雰囲気を持ち続ける様に心がける
3	利用者の活動部屋が1カ所	・職員の目が通りやすく安全に過ごすことができる ・集合活動で他の人の表情や声を聞くことができる	・職員を介して他者との交流を深めるように工夫する

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	感染予防を図ることが難しい	・事業所全体のスペースが狭い ・体調不良時個室になるスペースがない	・ステージ上や事務室を使用しゆったりと過ごす場の確保
2	重症心身障害児支援に関して経験が浅い職員がいる	魚沼市周辺の現地採用を行っているため重症心身障害児支援の経験が少ない職員が増えている。	・長岡療育園と連携して研修や勉強会に参加してスキルアップを図る ・長岡療育園で長く重症心身障害児支援を行ってきた職員が勉強会を開きスキルアップを図る
3	利用者の活動部屋が1カ所	・生活介護利用者と同じ時間での支援のため同様の療育活動となる	・利用者の発達段階に合わせた声掛けを心がける